

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 28 年 12 月 7 日

理事長 松山 良一

「日韓観光交流拡大シンポジウム」の開催

日本と韓国の両国の観光・文化交流促進のため、観光関係者、旅行関係者など民間レベルでの意見交換を目的として、「日韓観光交流拡大シンポジウム」を 12 月 9 日(金)に福岡県福岡市において、日本政府観光局(JNTO)主催で開催いたします。

韓国から日本への訪問客数は 10 月末時点の累計で、昨年 2015 年の年間実績 400 万人を超え、過去最高を記録しております。また、落ち込みが続いていた日本から韓国への訪問客数も今年に入り着実に回復し続けており、本年 2016 年の日韓両国の交流人口は、過去最高を記録する見込みです。

今後の両国の更なる交流人口の拡大、一層の相互交流の促進を図るため、本シンポジウムにおいて「地方観光交流の促進」をテーマとして、日韓双方の観光関係者からご講演いただきます。

本シンポジウムへは、日本側からは、観光庁、日本政府観光局(JNTO)、日本観光振興協会、日本旅行業協会、全国旅行業協会などが参加を予定しています。また、韓国側からは、文化体育観光部、韓国観光公社、韓国旅行業協会などから参加を予定しています。(日本側計 120 名、韓国側 80 名を予定)

なお、本シンポジウムに先立ち、12 月 8 日(木)に熊本県熊本市において、日韓両国の観光当局間での協議の場として、「第 31 回日韓観光振興協議会」が観光庁主催で開催されます。

(参考 : 2016 年 10 月 31 日時点)

韓国からの訪日客数 : 4,169,215 人 (前年度比 29.2%増)

日本からの訪韓客数 : 1,887,473 人*(前年度比 24.7%増)

*KTO(韓国観光公社)発表

【お問い合わせ先】

海外プロモーション部 東アジアグループ

竹内、米村

電話 03-3216-1902



【日韓観光交流拡大シンポジウム 開催概要】

日時 : 2016年12月9日(金)15:30~17:30

場所 : 福岡 (会場 : ヒルトン福岡シーホーク)

主催 : 日本政府観光局(JNTO)

参加者 : 総計 約 200 名

(日本側) 観光庁及び日本政府観光局(JNTO)、
日本旅行業協会(JATA)、全国旅行業協会(ANTA)、
日本観光振興協会(JTTA) など約 120 名

(韓国側) 文化体育観光部及び韓国観光公社、
韓国旅行業協会(KATA)、観光関連機関、地方自治体
など約 80 名

なお、シンポジウム終了後には 18:00 より、日本政府観光局(JNTO)主催による「日韓観光交流の
夕べ」が開催されます。

※ シンポジウムの当日、記者会見等は実施しませんが、マスコミの方の入場、取材、撮影は可能です。
当日、受付での登録をお願いします。

【プログラム(予定)】

内容	備考
開会	
開会の挨拶	日本政府観光局 (JNTO) 総括理事 河田 守弘
(日本側) 歓迎の挨拶	観光庁 次長 蝦名 邦晴
(韓国側) 代表の挨拶	文化体育観光部 観光政策室長 ファン・ミョンソン
祝辞	韓国旅行業協会 副会長 キム・アンホ
記念講演	ART COMPLEX 代表 小原 啓渡
日本側講演 1	北九州市 観光にぎわい部長 梅本 浩史
韓国側講演 1	仁川広域市 観光部チーム長 チョ・ミョンノ
休憩	
歓迎アトラクション 和太鼓演奏「ジャパン・マーベラス」	
日本側講演 2	福岡コンベンションビューロー 専務理事 藤本 道雄
韓国側講演 2	済州観光公社 社長 チェ・カプヨル
質疑応答	
閉会の挨拶	韓国観光公社 (KTO) 国際観光戦略本部長 ミン・ミンホン
閉会	